

漁海況情報

2007年(平成19年)12月 第421号

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
 電話 098-994-3593・3597
 F A X 098-995-2357

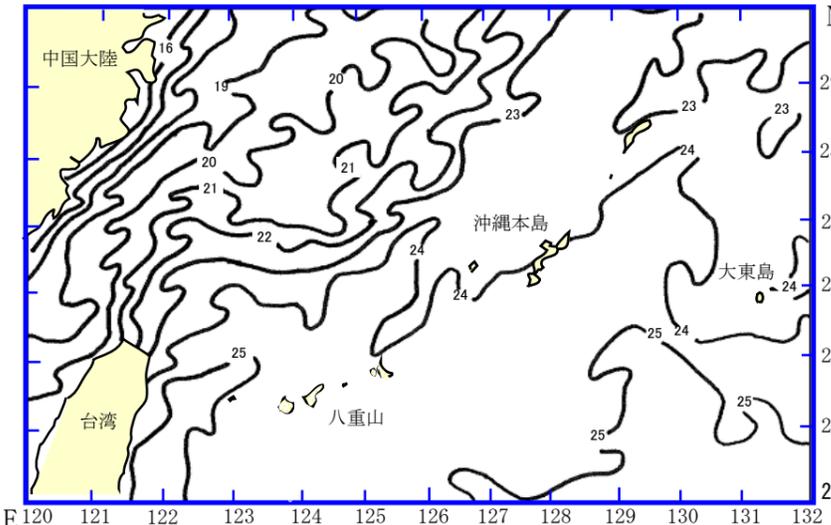


図1. 表面水温分布図(2007年12月18日) 資料: 東シナ海海況速報(漁業情報サビセンサー)

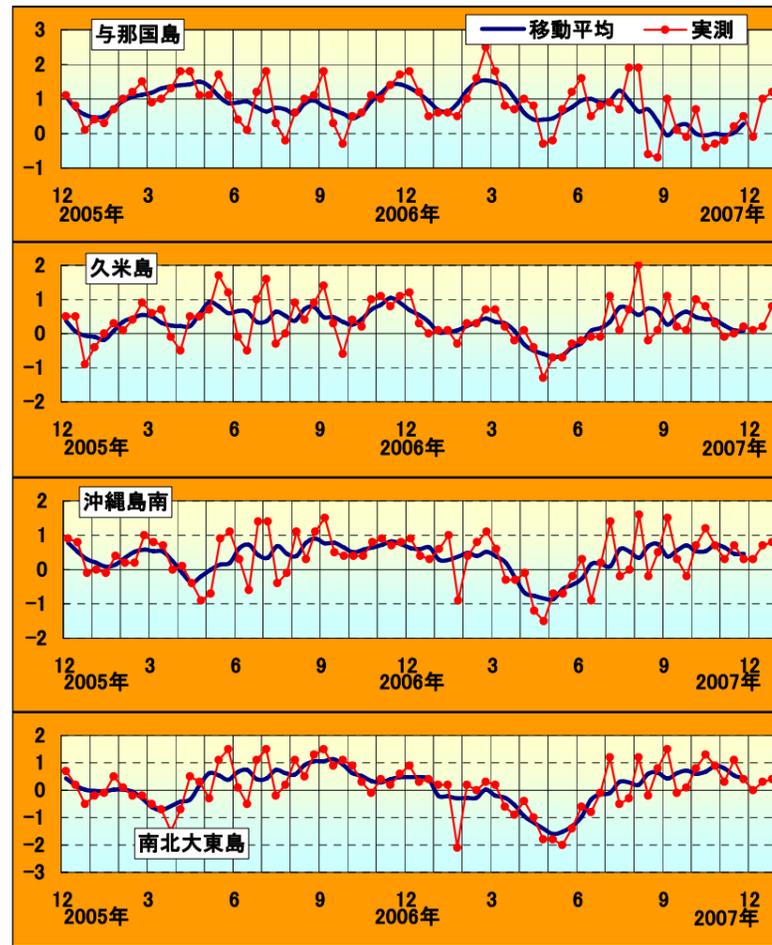
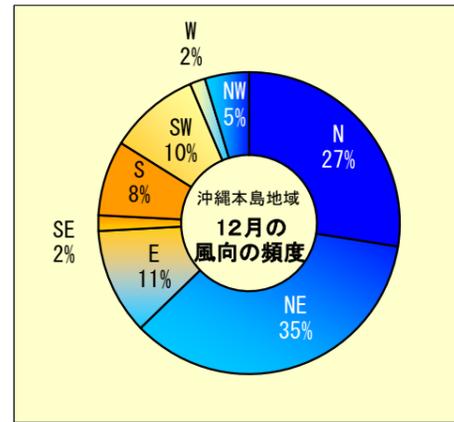


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬) 資料: 西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

海況
 表面水温: 12/18(12/16~11/17) 与那国島・八重山は24°C台、宮古島は24°C台、久米島・沖縄島西側は23°C台、南・北大東島は24°C台で、前月から1~2°C降温した。(図1)



天候: 12月は北よりの風が多く、全体の65%を占めた。沖縄本島地域では、風速9m以上の予報日は20日で、一般に風の強い日が多かった。(琉球新報天気欄より)

12月の表面水温平年偏差	
与那国	平年並み
久米島	やや高め
沖縄島南	やや高め
大東島	平年並み

漁況

パヤオ漁業: 沖縄島南部海域では、シイラ、キハダ、シビ、伊良部ではシビ、キハダ、シイラの水揚げが多かった。

表1 12月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	3.89	3.63	0.84	5.92	14.28	2.79	40.33
カカジキ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.74
沖サワラ	0.17	0.07	0.14	0.49	0.87	0.02	2.09
カツオ	0.04	0.03	0.03	0.03	0.12	0.53	1.08
キハダ	3.39	5.99	5.41	10.19	24.97	15.53	53.64
シビ	2.92	3.56	2.51	4.52	13.51	19.18	40.30
メバチ	1.05	0.14	0.45	0.63	2.27	0.00	3.50
計	11.45	13.40	9.39	21.77	56.01	38.04	146.69



キビリアカレンコ(ふかやーまじく)

糸満では、シイラが3.89t、キハダ(10kg以上)が3.39t。港川でキハダが5.99t、知念でキハダが5.41t、沖縄市でキハダが10.19t、伊良部ではシビが19.18t、キハダが15.53t漁獲された(表1)。

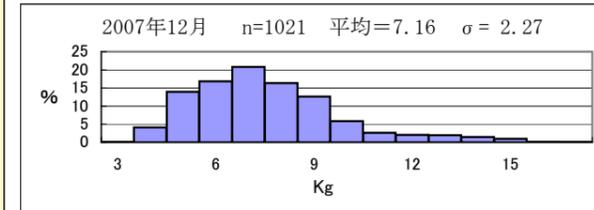
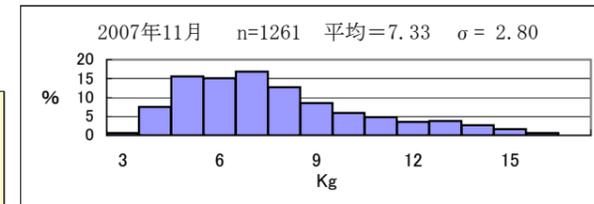
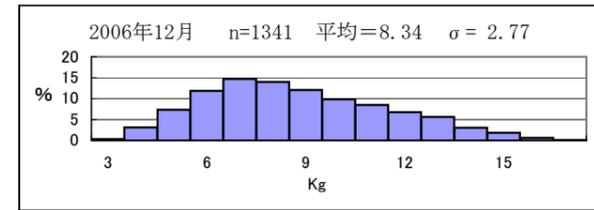


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布

図3は重量から作成した頻度分布である(nは標本数、σは標準偏差)。12月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均体重は7.16kgで、昨年12月の平均体重を下回った。

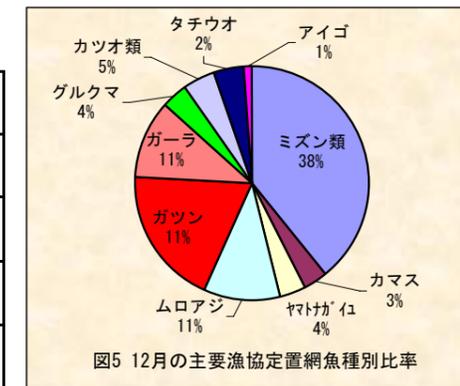
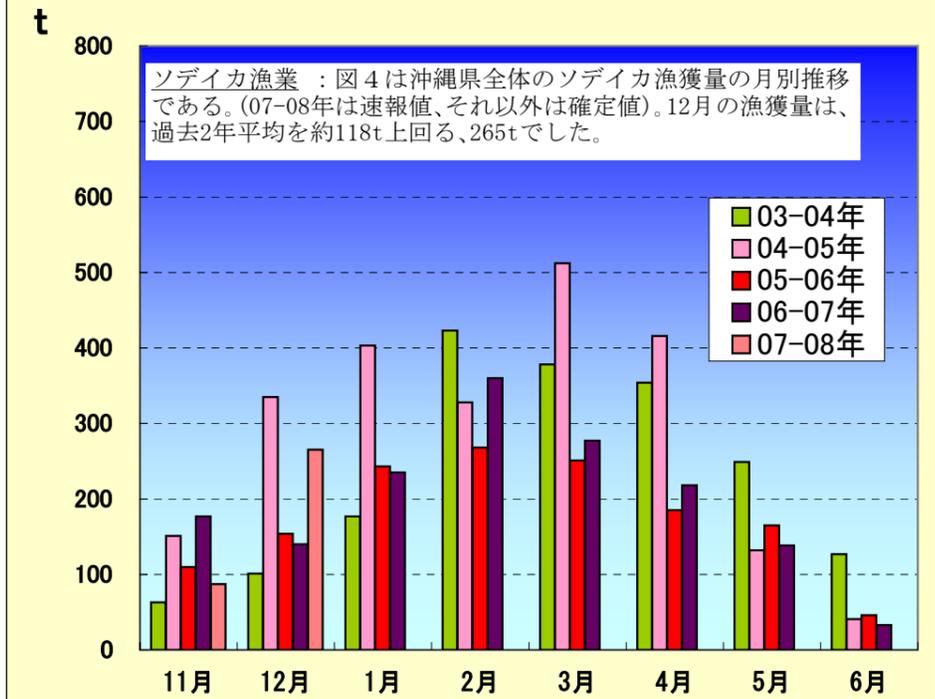


図5 12月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網: 12月の全体の漁獲状況は、先月(11.999kg)と比べて減少した。ミズンの漁獲が38%を占めた(表3、図5)。



ソデイカ漁業: 図4は沖縄県全体のソデイカ漁獲量の月別推移である。(07-08年は速報値、それ以外は確定値)。12月の漁獲量は、過去2年平均を約118t上回る、265tでした。

図4 ソデイカ月別生産量の推移

表3 12月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城		
ミズン類	958	76	138	71	937	141	94	2,414	2,440
カマス	89	49	7	19	38	0	7	209	316
ヤマトガイ	144	0	9	18	8	25	21	225	200
ムロアジ	56	392	10	199	0	0	0	657	458
ガンソ	619	231	299	0	9	12	8	1,178	1,383
ガーラ	367	73	65	77	10	14	64	671	860
グルクマ	78	46	3	70	6	10	8	220	235
カツオ類	232	0	3	29	0	19	1	283	289
タチウオ	9	213	0	1	1	21	3	247	259
アイゴ	0	23	0	0	0	41	7	70	992
合計	2,553	1,103	536	483	1,009	281	211	6,175	7,432